



## 事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和 6年 3月 1日

事業所名 ひまわりのたね みのり

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	0	担当者会議や情報交換は担当者が対応するようにしている。	全ての職員が担当者会議に出席できるよう知識の向上に努めていきたい。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	10	0	同じグループ内で情報共有している。関係機関とは定期的に情報交換を行っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	10		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	10		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	0	学期ごとに支援内容や児童の様子を共有して、その後の支援内容に組み込んでいる。	園庭へ遊びにいたり、療育活動の様子を見に来てもらう機会を今後も増やしていき、相互理解を深めていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	0		今年度も利用児童の卒園生がいなかったため小学校への移行支援は行わなかったが今後はおこなっていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	9		施設内や、同じグループ内で助言をさせていただいている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	10	公園の砂場やアスレチックなどで、関わることが多いが、その際は関わり合いを大事にしている。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	10		参加はできていないが同じグループ内で情報共有している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	送迎やメール、電話等で保護者様と情報交換できるようにしている。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	10		また次年度に向けて計画を立てていき、開催に向けて準備をしていく。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	0	契約の際はもちろん、その後も問い合わせがあった場合は説明をするようにしている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	10	0		支援計画として、保護者様と面談をおこない、その際に同意をいただいている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	保護者との連携をとり、悩みや相談があれば電話やメールでお話を聞き助言支援を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	10	0	保育参観、保護者会をおこない、保護者様同士がコミュニケーションをとれるようにしている。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10	0	担当職員を決めて迅速な対応を心掛けている	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	グループ施設の情報も載せた会報を毎月発行している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	10	0	個人情報のがっているものは、必ずすぐにシュレッターをかけるようにしている。	

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和 6年 3月 1日

事業所名 ひまわりのたね みのり

	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	10	0	作品展の際には、外からチラシがみれるように貼ったり、運動会の際にはシェイコムにご協力をいただき放送してもらった。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10	0	BCPを保護者様や職員に説明している。	組織図を基に各自の役割を把握しながら動けるように今後も定期的に訓練をし続けていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0	グループ全体で対策本部を立ち上げて災害に備えている。避難訓練を実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10	0	入園前の相談記録で記入、確認をしている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	0		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	0	会議やミーティングを行い、職員で作成、共有をする。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	0	定期的に研修やレポート作成をしている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	10	0		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。